



兵庫・芦屋市の
セレクトアウトドアショップ
「スカイハイマウンテン
ワークス」のお仲間

原田詩子さん

36歳 兵庫県在住
トラン歴3年

レースでも山と
遊んでいる感じがする

スカイハイマウンテンワークスでトレイルランをやっている方から勧められました。もともとハイキングをしていたのですが、走ってみないかと。レースに参加するのは年2回くらい。今大会が6度目になります。トランの魅力ですか？ ロードレースは苦しさが先に立つイメージに対し、楽しみながら走れる、山と遊んでいる感じがすることでしょうか。ふだんは平日に2回くらい10km程度走っていて、週末に山を10～20kmくらい走っています。



藤本里奈さん

31歳 兵庫県在住
トラン歴4年

楽しみながら
自分のペースで走れる

もともとスピードハイク（ハイキングより早足で、トレイルランよりもゆっくりしたスピードで歩く）をしていましたが、今度は走ってみようとしたトレイルランを始めました。トレイルラン歴はもう4年になります。週に2回くらいは山に行っています。週に1度か2度はロードを5～10km走ります。トランのレースは順位にこだわらなければ、自然を楽しみながら自分のペースで走れるのがいいですね。今回のレースは石川弘樹さんがコースをプロデュースされたので、どんなコースかとても楽しみです。



佐野亞弓さん

31歳 三重県在住
トラン歴2年

走る世界を広げようと
トランを始める

ずっとロードばかり走っていた私がトレイルランを始めたのは2年前。30歳になったのを機に走る世界を広げてみよう、ウルトラマラソンに挑戦する一方で、トレイルを走り始めました。トランの大会に出場するのは今回で5回目になります。地元・三重で開催されるレースですからね、とても楽しみにしていたんですよ。私は学生時代、陸上競技をしていて、（スタート地点である）この県営競技場を走ったこともあるのですが、その時ここから仰ぎ見ていた朝熊山を走るのかと思うと、感慨深いものもありますね。



Runners VOICE

「伊勢の森トレイルランニングレース2012」に出場したランナーのみなさんに、レース前、トレイルランナーになったきっかけやどんな大会に出場しているかなどお話を聞きました。

取材／上原伸一

写真／中岡隆造



中尾ルミさん

35歳 兵庫県在住
トラン歴2～3年

ロードよりしんどいが
達成感が大きい

今日は原田さんをはじめ、スカイハイマウンテンワークスの関係者が出場するので応援に来ました。参加しなかったのは、仕事がありそうだったので……。私がトレイルランを始めたのも、そこのオーナーさんに勧められたからです。ずっとクライミングをしていましたが、山に入ると面白いよと言われてハイキングを始めたら、じゃあ今度は走らないとねと（笑）。ふだんは平日の夜に、そして毎土曜日の朝、お店の常連の方たちと『部活』と称して走ってます。合わせて週に2、3回でしょうか。自宅の裏手が六甲山なので、そこをよく走ってもいます。距離ですか？ 12～15kmくらいですね。トランは自然の景色が楽しめるのがいいですね。ロードよりしんどいですが、その分走った後に達成感がある。山の中を走り抜ける気持ち良さも魅力だと思います。



中村聰司さん

30歳 兵庫県在住
トラン歴5～6年

山が好きだったので
トランを始めた

会社の同僚がトレイルランをしていて、それに感化された形で始めました。もともと山が好きでよく山には行っていたので、トランの世界にはスムーズに入っていました。今日のレースで10回目くらいでしょうか。近畿圏はあまりトランのレースがないんですよ。これまで参加した中で最長距離は「信越五岳トレイルランニングレース」の110km。このレースは石川弘樹さんがコースのプロデュースをされたのですが、今回も石川さんということで、距離は20kmと短いものの、きっと面白いコースだと期待しています。



野々山正章さん

31歳 京都府在住
トラン歴7年

トレーニングのつもりが
いつの間にかメインに

僕はもともとバックカントリースノーボード（スキー場ではなく自然の山の中を滑る）をしてまして、長いオフ期のトレーニングになればとトレイルランを始めました。7年前です。当時は今のようにトランをしている人は多くなかったですね。するとそのうち、わざわざお金をかけて雪山に行くのが馬鹿らしくなりまして（笑）。いつの間にかトレイルランがメインになり、レースにも出るように。先日カウントしてみたら、レースだけで2000kmを走破していました。今日のコースは試走をしていないので、さほど自信はないのですが、2時間切れればと思っています。



奥村佳苗さん

28歳 京都府在住
トラン歴2年半

自然からエネルギーを
もらえる気がする

中学・高校で陸上競技経験がある私がトレイルランを始めたのは、友人の影響です。トランをエンジョイしている友人を見て、私もやってみようかと。すぐに不整地を走る楽しさに目覚めました。ふだんはロードを走ることはなく、もっぱらトランです。トランの魅力ですか？ 自然と一緒になるを感じがすることでしょうか。自然からエネルギーをもらっている気もします。今年4月に行われた北九州・平尾台トレイルランニングレースでは、ショートの17kmの部で2位に（1時間48分16秒）。今日は女子の20番台に入れればと思っています。



阪田啓一郎さん

32歳 三重県在住
トラン歴5年

ロードと合わせると月間
走行距離は400～500km

レースに出場するのは今大会で20大会目くらいです。地元の三重はトランのレースが少ないので、是非とも出たいと思い参加しました。今日の目標タイムですか？ 2時間程度で帰って来られれば。ふだんは平日にロードを走り、週末は山に遊びに行く感じでトレイルを走っています。ロードランとトランを合わせると、月に400～500kmは走っているでしょうか。



石野順子さん

30歳 兵庫県在住
トラン歴2年

「山ガール」と
「トラン女子」を両立

4年くらい山登りの経験があるのですが、スカイハイマウンテンワークスの方からトレイルランを勧められましたね。「山ガール」からトレイルランナーになった？ そうですね（笑）。ただ今も登山は続けてます。はじめは走るのは嫌だったんですよ（笑）。でもやっているうちに楽しくなって。下りはゆっくり歩くよりも走った方が面白いので。登山より苦しいけど、登山に比べたら少ない荷物で身軽に山に入るのもいいですね。これまで4大会に出場しています。



中垣敏文さん

54歳 愛知県在住
トラン歴14～15年

若いトランランナーが
増えたのは大歓迎

私がトランを始めた14～15年前はまだトランニングという名称が一般的ではなかったんですよ。やっている人も限られてましてね。このところのブームで若いトランランナーがどんどん増えてきましたが、私としては大歓迎です。レースですか？ よく出てますけど、さしたる成績は残っていないので、最高タイムとかは聞かないでくださいね（笑）。「信越五岳トランニングレース」の110kmは、去年は17時間、今年は20時間かけて完走しました。トランニングで平地を走る時もありますが、やはり山の中を走らないとつまらないですね。山には毎週行っています。